



交通安全啓発用のしめ縄です
交通事故防止に向けて運転手に配布するしめ縄の製作を老人クラブ友の会の皆さんが11月20日と21日に豊栄会館で行いました。

12月8日にドライバー一人一人に手渡し、安全運転を呼びかけることになっています。



世界の子どもの絵200点を展示
「世界の少年少女絵画展」が11月16日から3日間、追分公民館で行われ、2000名以上の人が訪れました。この催しは、日本ユネスコ協会連盟などが後援し創価学会安平展実行委員会が主催したものです。
世界161の国や地域から厳選された200点の作品を展示。来場者は文化や生活の違いを実感しながらじつと眺めていました。

中学女子剣道個人戦で全道へ

北海道スポーツ少年団交流大会胆振予選会が11月12日に苫小牧市で開催され、中野未菜さんが個人戦で準優勝。全道大会の出場権を得ました。また小学生の団体戦では、4人のメンバーだけで勝ち抜き3位入賞。関係者は選手の健闘を祝しました。



右から2番目が中野未菜さん



牛乳の消費拡大とアイディア料理の普及を図る研修会が11月6日に農産物加工研究会

専門家もすすめる牛乳のアイディア料理

センターで行われ、新メニューに挑戦しました。

牛乳を使った五目豆腐や、
ず粉豆腐入りデザートなど、
牛乳を飲めない人にもおすす
め品だと好評でした。

また「牛乳はカルシウムや良質のたんぱく質が豊富な食品で、高齢者にも食べやすい工夫がなされています」と栄養士から専門的なコメントをいただきました。



循環バスが運行開始

早来と追分を巡る循環バスが11月1日に運行を開始しました。

車両には、馬とメロンのイラストが描かれ安平町のイメージを表現。バスは24人乗りで、後部に車いす用のリフトを備え、出入口ではドアが開くとステップが下りるなど高齢者や体の不自由な方に配慮しています。これから利用者の足としての期待を担って発進しました。



新土地改良区に向け

予備契約調印式を実施

来年の合併を目指している早来町土地改良区と追分町土地改良区は11月22日に「ふれあいセンターい・ぶ・き」で予備契約の調印式を実施。両土地改良区理事長、胆振支庁長、安平町長、北海道土地改良事業団体連合会長理事がそれぞれ署名捺印しました。
これから総会の議決や事務手続きを済ませ、4月1日には地域農業の振興と組織運営の基盤強化を図る「安平町土地改良区」が発足する予定です。